



平成22年10月29日

各位

上場会社名 アイコム株式会社
 代表者 代表取締役社長 福井 勉
 (コード番号 6820)
 問合せ先責任者 経営企画部長 大野 健治
 (TEL 06-6793-5301)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	200	240	90	6.06
今回発表予想(B)	10,695	157	74	6	0.41
増減額(B-A)	△805	△43	△166	△84	
増減率(%)	△7.0	△21.5	△69.2	△93.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	11,260	△203	△68	△45	△3.05

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	750	800	310	20.88
今回発表予想(B)	24,340	750	800	310	20.88
増減額(B-A)	△660	0	0	0	
増減率(%)	△2.6	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	23,640	430	713	230	15.55

修正の理由

平成23年3月期の第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきまして、各種無線通信機器の販売施策の強化を図るとともに、製品生産の操業度向上に取り組み、また米ドル建部材の調達率アップ、使用部材の共通化、生産工程の自動化による工数削減等、原価低減にも積極的に取り組んでまいりましたが、為替相場の急激な円高に起因する売上高減少や為替差損の発生もあり、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回の業績予想を下回る見込みとなりました。また、通期の業績予想につきましては、ドル安・ユーロ安の動向は不透明な状況にあり、為替が当企業集団に与える影響に対しましては一段の経営努力が必至であります。新製品展開、コストダウンの進捗等に鑑み、上記のとおり平成22年5月14日公表の業績予想を修正いたします。

以上